

LDO101の手動塩分補正機能による溶存酸素測定

1 概要

あらかじめ測定したサンプルの塩分値を入力することで、塩分補正済みの溶存酸素濃度をHQdメーターに表示させることができます。

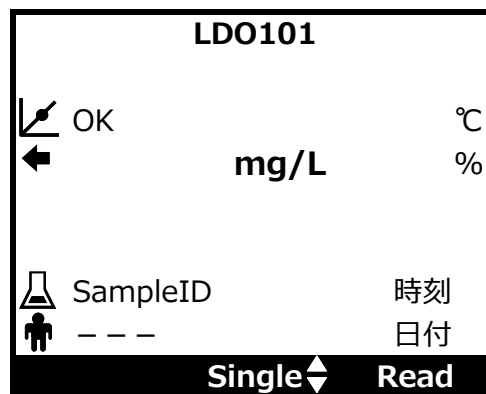
2 準備

- ・ 蛍光式溶存酸素（LDO）プローブ : LDO101
- ・ HQdメーター : HQ440d/HQ430dHQ40d/HQ30d

3 LDOプローブの設定

LDOプローブ LDO101 の設定を行います。

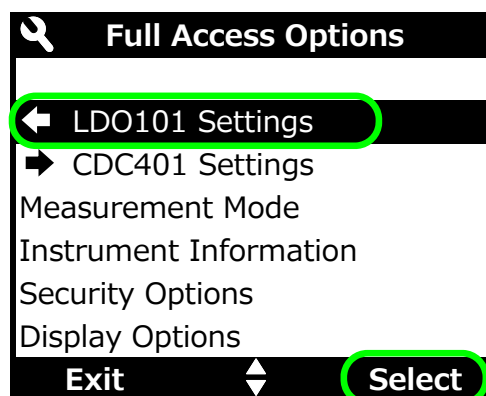
LDOプローブをHQdメーターに接続し、電源を入れます。
装置が起動し、測定待機画面（初期画面）になります。



キーを押し、

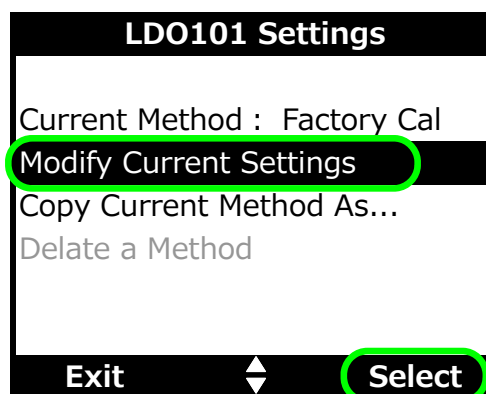
『Full Access Options』メニューに入ります。

『LDO101 Settings』を反転選択し、
Select を押します。



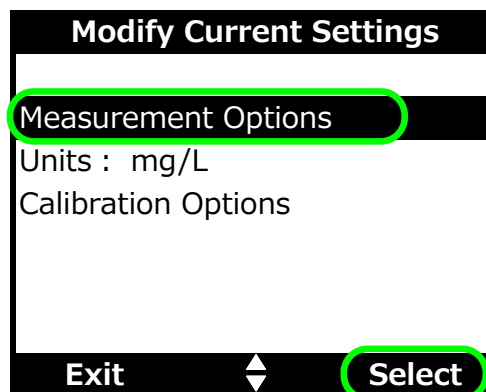
『LDO101 Settings』が表示されます。

▼ で『Modify Current Settings』を反転選択し、
Select を押します。



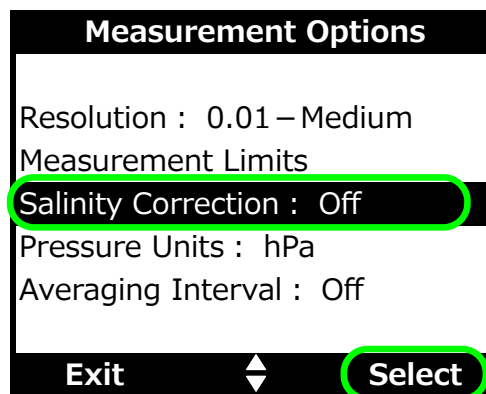
『Modify Current Settings』が表示されます。

▼ で『Measurement Options』を反転選択し、
Select を押します。



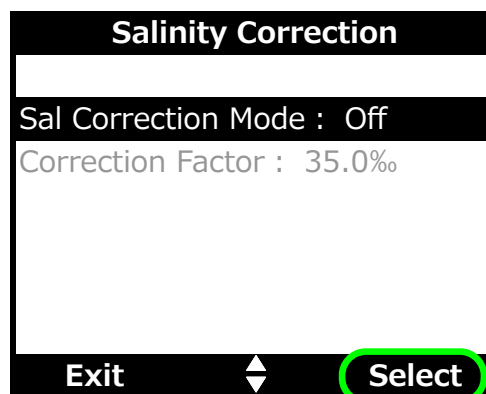
『Measurement Options』が表示されます。

▼ で『Salinity Correction : Off』を反転選択し、**Select** を押します。



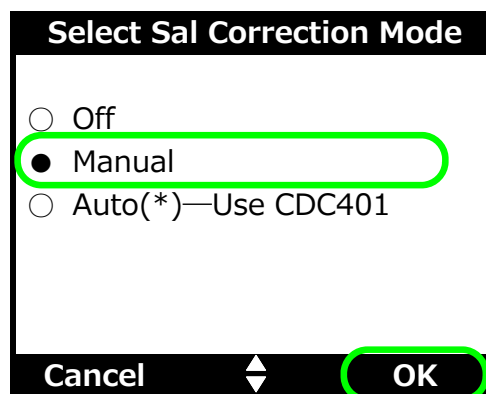
『Salinity Correction』が表示されます。

▼ で『Sal Correction Mode : Off』を反転選択し、**Select** を押します。



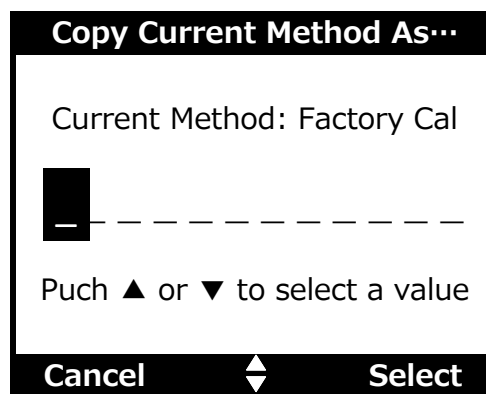
『Select Sal Correction Mode』が表示されます。

▼ または ▲ を押して
『Manual』を選択し、**OK** で確定します。



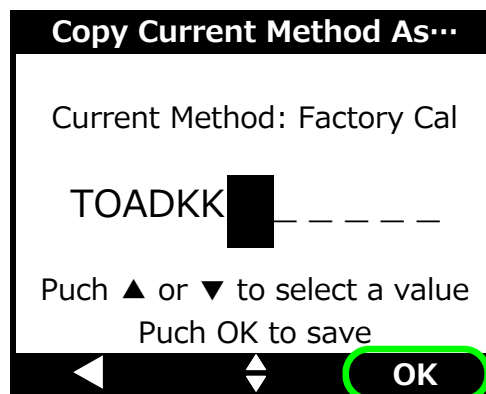
『Copy Current Method As...』が表示されます。

▼ または ▲ を押して
名前を入力します。(任意の名前を入力します)



名前を入力したら、
OK を押します。

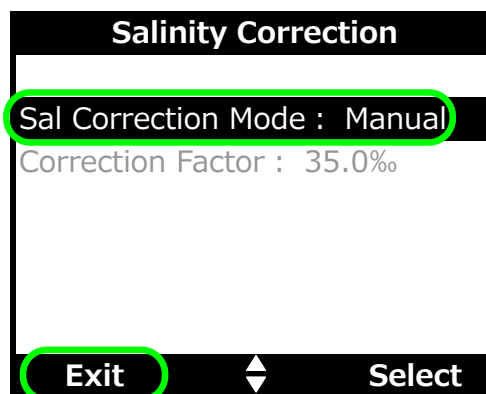
※例として、メソッド名を「TOADKK」としています。
※メソッド名は1文字から設定可能で、アルファベットと数字を
組合せて入力できます。



The screenshot shows a screen titled "Copy Current Method As...". It displays "Current Method: Factory Cal" and "TOADKK" followed by a cursor and dashes. At the bottom, there are navigation arrows and a highlighted "OK" button.

メソッド名の入力を終わると、自動で『Salinity Correction』の
画面に戻ります。

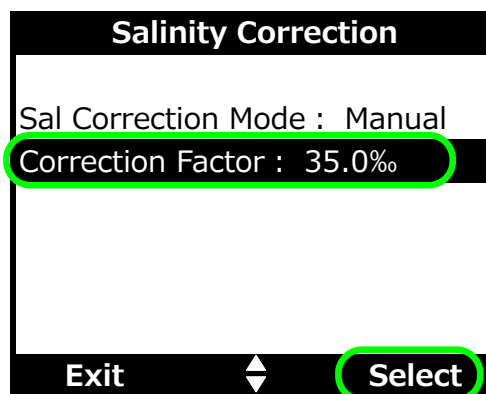
『Sal Correction Mode : Manual』であることを確認します。



The screenshot shows a screen titled "Salinity Correction". It displays "Sal Correction Mode : Manual" and "Correction Factor : 35.0%". At the bottom, there are "Exit" and "Select" buttons, with "Exit" highlighted.

続いて、塩分値の入力を行います。

▼ で『Correction Factor : 35%』を反転選択し、
Select を押します。

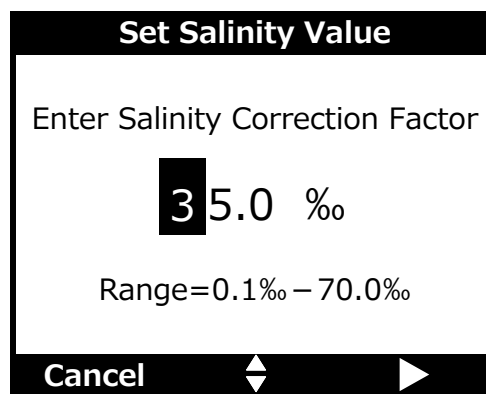


The screenshot shows the "Salinity Correction" screen with "Sal Correction Mode : Manual" and "Correction Factor : 35.0%". At the bottom, there are "Exit" and "Select" buttons, with "Select" highlighted.

『Set Salinity Value』が表示されます。

▼ または ▲ を押して
あらかじめ測定したサンプルの塩分値を入力します。

※塩分値は、0.1～70.0%の範囲で設定できます。



The screenshot shows a screen titled "Set Salinity Value". It displays "Enter Salinity Correction Factor" and "35.0 %". Below that, it says "Range=0.1% - 70.0%". At the bottom, there are "Cancel" and navigation arrows.

塩分値を入力したら、

OK を押します。

※例として、30.0‰としています。

Set Salinity Value

Enter Salinity Correction Factor

30.0 %

Range=0.1% - 70.0%

OK

『Salinity Correction』の画面に戻ります。

『Correction Factor』がに入力した値に更新されていることを確認します。

Exit を5回押して、初期画面に戻ります。

Salinity Correction

Sal Correction Mode : Manual

Correction Factor : 35.0%

Exit Select

以上で設定は完了です。

Read を押して、測定を行います。

LDO101

OK °C

← mg/L %

SampleID 時刻

--- 日付

Single Read

測定を行うと、塩分補正を表す“S”と、濃度“○○%”が、(S=○○%) のように表示されます。

※ 右図の測定値は例です。

LDO101/CDC401

OK 26.8 °C

← 7.02 mg/L 99.8 %

(S=30.0%)

SampleID 時刻

--- 日付

Single Read